

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)
午前 10:00～午後 3:00

No.310 2023年9月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
TEL:076-407-5085
FAX:076-407-5086

発行責任者 池田 充
編集 坂田 祐美
定価 50円(会費を含む)

透析患者のための勉強会

「透析患者さんの健康寿命について」

透析患者さんをはじめご家族、透析スタッフの皆様、
この機会にぜひご参加ください。

- 日時 令和5年10月29日(日)
10:00～12:00(受付 9:30～)
- 場所 サンシップとやま 1階 福祉ホール
富山市安住町 5-21 ☎076-432-6141
- 参加費 無料
- 内容
 - ① 講演 「在宅血液透析 ～当院の取り組み・
看護師の関わり方～」
講師 不二越病院 人工透析センター
看護師 主任 保田めぐみ先生
 - ② 講演 「在宅血液透析と臨床工学技士の関わり」
講師 不二越病院 人工透析センター
臨床工学技士 藤井敏昭先生
 - ③ 講演 「透析患者さんの健康寿命について」
講師 不二越病院 顧問 泉野潔先生
- 申込
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、
事前に参加人数を把握したいので、
参加希望者は各病院腎友会会長または透析スタッ
フへお申し出ください(個人会員は本会事務局へ
ご連絡ください)

講演会「歯周病と糖尿病の意外な関係」

糖尿病患者は歯周病になりやすく、また歯周病
があると糖尿病が悪化しやすいなど、糖尿病と歯
周病にはとても深い関係があります。

講演会では、歯科医師より歯周病予防や治療、
口腔ケアなどについてわかりやすく解説してい
たきます。患者さんに限らず一般市民対象の講
演会ですので、どなたでもご参加ください。

- 日時 令和5年11月19日(日)
10:00～12:00(受付 9:30～)
- 場所 サンシップとやま 1階 福祉ホール
- 参加費 無料(事前申込制)
- 申込 事務局ニュース 10月号に掲載

移植者懇談会

腎移植を受けた方の情報交換・交流を目的に
懇談会を開催します。

移植者の皆様へは、本会事務局から改めて案
内状をお送りします。

- 日時 令和5年10月15日(日)
13:30～15:30(受付 13:00～)
- 場所 富山市まちなか総合ケアセンター
1階 まちなかサロン
- 参加費 無料(事前申込制)



臓器移植推進キャンペーンについて

「グリーンリボンデー」の10月16日に、富山県移植推進財団との協働で、街頭キャンペーンを実施します。
活動のお手伝いをしてくださる方を募集しますので、興味のある方は本会事務局へご連絡ください。

- 日時 令和5年10月16日(月) 15:00～19:00
- 場所 富山駅南北自由通路(南側) ※新幹線中央改札口前にブースを出展しています
- 内容 臓器移植に関するパネル・ポスター展示やリーフレット・ノベルティの配布を行い、
移植医療について考える機会とする
- その他 同日の日没後、県内各所で「グリーンライトアップ」も実施予定です

【全腎協】臓器移植の無許可あっせんで起訴された事件を受けての声明

今年2月に海外での移植を無許可であっせんしたとしてNPO 法人理事長が逮捕・起訴された事件を受け、全腎協は8月3日付で以下の声明文を出しました。

海外の病院での臓器移植を無許可であっせんしたとして NPO 法人理事長が起訴される事件が発生しました。これを受けて厚労省の研究班が実態調査を行い、その結果が2023年7月6日に公表されました：注1)。移植実施施設(203施設 280診療科)での渡航移植者数が2023年3月31日時点で543名(生体ドナー42名、死体ドナー416名、不明85名)いることが判明しました。

世界的な臓器移植医療の普及に伴い、海外の一部では移植される臓器が貧しく弱い立場の人々から金銭と引き換えに摘出されるケースが明らかとなっています。「移植の恩恵は、世界中の貧しく弱い立場にある人たちに危害をもたらす非倫理的行為や搾取的な行為に依存することなく、最大化され、公平に、それを必要とする人々に分配されなければならない、臓器移植は自国内でまかなうべき」という、イスタンブール宣言を全腎協は支持しており、非倫理的かつ違法性のある臓器移植は許容できません。

違法性のある臓器移植が根絶されない背景には、国内の臓器移植が進まないことがあると考えます。

私たちは1981年、はじめて一般の国民へ腎バンクへの登録を呼びかける「腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン」に取り組み、毎年10月の「臓器移植推進月間」へ発展しました。臓器提供の意思を健康保険証や運転免許証へ表示することも可能になりましたが、臓器提供の意思をもちながらも実際に意思表示をしている方の割合は10%程度にとどまっています：注2)。臓器提供・臓器移植は、国民の理解と医療関係者の協力があって成り立つものです。臓器移植に対する正しい情報と認識により、自らが臓器提供について意思表示することができ、その意思を実現できる社会にしていくことが大切だと考えています。

今回の事件により、臓器移植が後退することのないよう、国内での臓器移植に対する国民の関心を高めるとともに、臓器提供の意思表示をしている方が増えるための普及啓発および、その意思が尊重されるような医療体制の構築が推進されることを切に望みます。

注1) 第64回厚生科学審議会疾病対策部会臓器移植委員会 資料

参考資料6 <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001117616.pdf>

注2) 第63回厚生科学審議会疾病対策部会臓器移植委員会 資料

参考資料1 <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001099935.pdf>

【全腎協】腎臓移植経験者手記贈呈について

日本臓器移植ネットワークより、腎臓移植経験者の手記を掲載した小冊子「think transplant No42」を本会すべての会員へ贈呈くださるとの申し出をいただきました。

会報「ぜんじんきょう」の配送にあわせて、会員の皆様へお届けできるよう準備を進めています。

今後の予定

- 第56回理事会 9/24 富山市総合社会福祉センター
- 第55回総会 10/15 サンシップ
- 移植者懇談会 10/15 富山市まちなかサロン

※今後の状況により中止又は延期する場合があります



おくやみ

- 村田 清司 殿 泉が丘内科クリニック 享年77歳
- 山田 与一 殿 坂東病院 享年80歳
- 山崎 晃子 殿 かみいち総合病院 享年79歳
- 橋場 正雄 殿 済生会高岡病院 享年82歳
- 西川 典子 殿 河合内科医院 享年65歳

謹んでご冥福をお祈り致します